

地域医療構想に係る研究事業

No	研究課題名	研究目的	研究代表者	所属施設	事業名	開始年度	終了年度
1	地域医療構想策定及び医療計画PDCAサイクルの推進に資する都道府県の人材育成等手法に関する研究	地域医療構想を視野に入れた上で地域データを分析し、医療計画のPDCAサイクルを推進することができる都道府県職員の中核的人材を育成する研修プログラムの開発。	熊川 寿郎	国立保健医療科学院	厚生労働科学特別研究事業	平成26年7月	平成27年3月31日
2	大都市圏における在宅医療を含めた医療提供体制に関する研究	在宅を含めた地域医療構想の策定に必要な以下の研究 ①1都3県における患者流出入の実態の把握 ②訪問診療の対象となる患者像の明確化 ③都市部における訪問看護事業所の新たな人材確保対策	河原 和夫	東京医科歯科大学	厚生労働科学特別研究事業	平成26年7月	平成27年3月31日
3	在宅医療の必要量推計の方法論開発を中心とした医療計画の有効性を高めるためのデータ等の新たな活用方法及び見直しに関する研究	地域包括ケアの実現及び在宅医療体制の確立のため、医療計画における在宅医療にかかる記載に関して充実させるため、在宅医療の必要量推計を行う方法論の開発・精緻化を行う。	松田 晋哉	産業医科大学	地域医療基盤開発推進研究事業	平成26年4月1日	平成28年3月31日
4	医療機関の病床区分や人員配置等に関わる研究	病床機能報告制度及び地域医療構想の策定のため、DPCデータ及びレセプトデータを用いて詳細な分析を行い、病床機能分化のための基準の試案作成と機能別病床数の推計及び職種別必要人員の推計を試みる。	松田 晋哉	産業医科大学	地域医療基盤開発推進研究事業	平成26年4月1日	平成28年3月31日
5	医師・歯科医師・薬剤師調査や医療施設調査等を用いた医師確保対策に関する研究	医師確保に与える多様な要因について既存統計情報の個票データを用いて分析し、どのような医療機関が医師確保に成功しているか、現状が続いた場合の医師確保状況の推計を示す。	小池 創一	東京大学大学院医学系研究科	政策科学総合研究事業	平成26年4月1日	平成28年3月31日